

# 福井



めざす子ども像  
豊かな心を持った子  
連んで学ぶ子  
最後までやりぬく子

〒684-0404  
海士町福井 394-2  
TEL08514-2-0750  
FAX08514-2-0790  
Mail  
fukui0750@gmail.com

## 複式教育推進事業 公開授業



平成二十五年度、福井小に三・四年生の複式学級が誕生して以来、複式学級も三年目となりました。今年度は、三・四年生と五・六年生の二学級が複式学級となり、また「複式教育推進指定事業」を受けているということから、複式教育についての授業の実践の積み重ねと研修に努め、その成果を二月十六日に行われた授業公開で、たくさんの方々に見て頂きました。島前島後から、そして小学校から高校までの二十名を超す先生方において頂き、三・四年生と五・六年生の国語の学年別指導わたりを公開しました。

「三・四年国語」  
三年「モチモチの木」四年「プラタナスの木」  
はじめての複式学級を経験した三年生ですが、学習リーダーを中心にしたガイド学習予ども達の手で進める学習にも慣れ、自分達で主人公の豆太についての意見交換を進める姿に、頼もしいと感じられるようになりました。四年生の「プラタナスの木」は、教科書が新しくなった関係ではじめて登場した教材です。少し大人びた内容の物語文ですが、その中から感じ取ったことを一人一人が伝え合い、お互いの読み取りを深め合うことができました。

「五・六年国語」  
五年「わらわの中の神様」六年「海の命」  
両学年共に教材としてすっかり定着した物語での学習です。それぞれに主人公の生き方について段階を追いつつ、自分の考えを深めたり、伝え合ったりする学習を積み重ねてきました。その中でガイド学習のスキルも高まり、一人一人が主体的に学ぶ姿が引き出される授業となりました。

福井小に限らず、隠岐郡内ではどの学校も児童数が減少し、単式から複式学級の編制に移行する学校が増えてきています。複式学級への関心が高まっている中で、今回の授業公開は提案性を含んだ意義あるチャレンジでもありました。今後新しいことにチャレンジしていく積極性をもちながら、日々の授業実践に努めていきたいと思えます。 文責 山下則



## 第二回俳句教室

二月三日、地域講師として田口耕氏と笹鹿岳志氏をお迎えし、第二回全校俳句教室を行いました。今回は創作ではなく、俳句の鑑賞を行いました。

はじめに全体会で講師紹介をした後、学級ごとに自分たちの作った作品の中で、俳句大賞候補作品を選びました。その後、全体会を行い、各学年で選んだ作品の発表と講師の先生から「俳句大賞」の発表と俳句についてのお話がありました。



講師: 笹鹿氏のお話



講師: 田口氏のお話

児童の発表(3・4年生)



俳句選び(1年生)

年賀状 幸せになる魔法かな  
今年もね 幸せ願う 初もうで  
正月の 風空高く まい上がる  
六年生の作品  
除夜の鐘 夜空に響く 百八つ  
クリスマス ふとんの中に  
井上 琴音  
元吉 翔也  
福井 美空  
篠原 杏  
亀谷 和奏  
プレゼント

磯谷奈津子



### イカさばき体験

二月二日に、毎年の恒例行事として定着したイカさばきを実施しました。

昨年は、仮校舎での場所の確保が難しく、島前高校の家庭科室をお借りして、高校生と一緒に実施しました。臨時的ではありましたが、昨年発生したその交流の場を生かそうと、今年には新校舎となった福井小で十二名の島前高校二年生とのイカさばきを実施しました。小学生はたてわり班活動として、高校生は家庭科の授業としてという立場の違いはありましたが、お互いのよき気付き合える場として生かそうと、小学生のたてわり班の中に高校生も入り、一緒になってペーパーを組んで、手を添えたり声をかけたりしながら、百五十杯のイカさばきをしました。

自分達がさばいたイカがクルクルと回っているのを見て、小学生も高校生も一緒に活動したこのひとときに達成感を感じているようでした。

#### 児童の感想

二年 真野あかり

わたしは、ぜん校と高校生の二年生といっしょに、たてわりはんでイカさばきをしました。わたしは、ゆるゆるして気持ちわるいと言いました。ほうちょうでイカを切ったり目ん玉をとったりするところがかわかたけど、高校生が手つたつてくれたから、うれしかったです。

手がつめたくなっていたい感じがしました。みんながんばっているから、わたしもがんばらないうと、思いました。三年生の三ツきにもまたイカさばきを楽しみたいですなあと思いました。今日は、本当に楽しかったです。

#### 高校生からのメッセージ

☆イカさばき体験、一緒にしてくれてありがとうございました！楽しかったです。みんな上手でびっくりしました。また一緒にできるとうれしです。優しく教えてくれてありがとうございます！

☆今回のイカさばきは、どうでしたか？弟に教えているみたいで、楽しい時間を過ごすことができました。また機会があればやりましょう。

文責 山下則

### 福井小学校一日入学



二月十八日に、来年度の新一年生十名を迎え、一日入学が行われました。新一年生に楽しんでほしい学校に来ることを楽しみにしているような一日入学にしようというめあてのもと、計画準備をしてきました。一年生もこの日をとても楽しみにしており、朝からやる気に満ちていました。

年長児さんたちが到着すると、一年生と五年生でお出迎えをしました。三、四年生に作ってもらった名札を五年生につけてもらった年長児さん。ちよつと緊張気味の年長児さんたち

ちの手を引き、一年生が教室に案内し、荷物を置く場所や座る場所を優しく教えていました。

一日入学の内容は、学校たんけん「おみせやさんごっこ」かもつれ「車」「ファミリド」じゃんけんでした。一年生が学習してきたことから選びました。ペアでやり方や説明の仕方を考えたり、リハーサルをしたり、当日に向けて練習を重ねてきました。一年生も緊張する中、自分の役割をしっかりと果たし、また、自分のペアの年長児さんを常に意識して手を「つないで移動したり、トイレに案内したりできました。活動が進むにつれ、年長児さんたちも少しずつ緊張がほぐれ、笑顔で楽しむ姿が見られました。

給食の準備の時には、六年生に手伝ってもらいながら手際よく準備することができました。また、年長児さんにとっては初めての給食でしたが、時間やマナーに気をつけながら食べることも頑張れ、本当に感心しました。おかげで、早く給食が終わり、少しだけ昼休みに遊ぶことができました。

今回の一日入学への取り組みを通して、一年生は、自分たちの成長を感じ、進級への期待を膨らませることができました。春にまた出会うことをみんなで心待ちにしています。

#### 児童の感想

一年 みちかわきほ

きよつわたしは、さくらぐみさんと一年生で、一日入学をしました。学校でしました。さくらぐみさんが、よろこんでくれたのでうれしかったです。

みんな、セリフをおぼえていたから、れんしゆのせいかを出せていて、いとおもいました。おみせやさんごっこは、ぜんぶうりきれてうれしかったです。さくらぐみさんも、いばいかったから、いとおもいました。みんなが、さくらぐみさんに、こえをかけていたからよかったです。

それからわたしは、さくらぐみさんにひざしづりにあてたし、きゆうしよくもひざしづりにいじよたべられて、うれしかったです。そつえんしてきたら、もつこいばいいうんな人とかよくなつて、あそびたいです。つきにあえるのが、たのしみです。

(文責 西山)



### 校内なわとび大会

二月二十一日になわとび大会が行われました。当日は地域参観日も兼ねていましたので、たくさん保護者の皆様にお出かけ頂きました。子どもたちも大きな声援のおかげで、自己新記録を数多く出すことができました。

技跳びでは、決められた技を各組から選ばれたメンバーが挑戦しました。アモンストレーシヨタイプでは、一人ひとりが体育の時間などで取り組んできた難易度の高い技を披露しました。そして、持久跳びでは、どれだけ長い時間跳べるかに挑戦しました。周りの子どもたちが、足を引っかけたり、疲れて失敗したりする中、一年生の戸嶋大翔君と五年生の植田寿也君が最後まで飛び続けました。最後に、縦割り班対抗で、大なわの字跳びをしました。短い期間でしたが、朝の時間や昼休憩に練習を重ねてきました。上級生が声をかけながら、チーム一丸となつて制限時間いっぱい頑張りました。

努力が続けたことが自分の記録向上につながった経験を今後の活動で活かして欲しいです。

肌寒い一日でしたが、子どもたちのやる気と保護者の皆様の声援で、寒さを吹き飛ばしたような気がしました。

文責 赤澤

### 各種コンクール結果②

コンクールの結果を紹介します。

七まね小中学生新聞コンクール

入選 四年 宇野璃音

#### 島根県書初め展

金賞 三年 竹谷真結 永原莉子

銀賞 三年 荒銀聖那 川井愛唯 福井美里

四年 宇野璃音 新谷育海

五年 篠原 杏

六年 井上琴音 梅野凜香 澤井虎伯

### 教育評価考察②

十二月に、保護者の皆様にはお忙しい中、今年度二回目のアンケートにお答えいただきありがとうございました。記述内容も含め、一つ一つが保護者の皆様方の切実な思いや願いと受け止め、今後の教育活動に活かしていきたいと思えます。

集計した結果、一回目に比べ、全体的に肯定的な評価が多くなりました。特に、授業内容の理解、家庭学習時間については良い評価をいただきました。一回目に引き続き、二の評価が多かったのは「家庭での読書」テレビやゲームの時間」の項目でした。以前から海士町P連が呼びかけている「リーディングデー」毎月一十五日(第三日曜日)を保ち、高連携推進協議会の部会も重要課題に位置づけ、呼びかけやアンケートなど行い啓発に努めました。今後も引き続き、児童がメディアに浸る時間を減らし、「家読」が増えるよう取り組みを進めていきます。

文責 教頭

### 三月の主な行事

二日(水) 子ども議会合同発表会 五年生

四日(金) 海士町合同漢字大会

五日(土) 三四年生学級PTA活動

九日(水) 六年生を送る会

十日(木) 二年生学級PTA活動

十五日(水) 五六年生学級PTA活動

十七日(木) 卒業読み聞かせ

十九日(土) 卒業式

二十四日(木) 修了式 離任式